

2011年度

科目名	言語学概論B		
担当教員	藤原 敬介		
配当	日文2	コード	54060
開期	後期	講時	金曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	世界の言語と日本語との関係についてまなびます。		
目的と概要	世界の諸言語と比較として日本語にはどのような特徴があるでしょうか。日本語教育の現場で必要とされる中国語、韓国語、スペイン語、英語などを視野にいれながら、具体的な事例について解説します。言語と社会との関係、言語の歴史、言語思想史についてもふれたいとおもいます。		
成績評価法	平常点(65%:5%×13回)および中間試験(第8回:15%)と期末試験(第15回:20%)によって総合的に評価します。		
テキスト	特に指定しません。		
参考書	特に指定しません。		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	(1) 初回の授業にはかならず出席し、受講についての説明をうけてください。 (2) 中間試験をおこなう第8回、および期末試験をおこなう第15回の出席は原則として必須です。 (3) 三分の一以上欠席したひとは、原則として評価の対象としません。 (4) 授業であつかう予定の話題について、身近な具体例を発見するようにつとめてください。 (5) 試験でよい成績をとるためには、復習が大切です。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1) はじめに: この授業で何をまなぶか</li> <li>2) 言語の種類 (1) (日本語の種類論的特徴)</li> <li>3) 言語の種類 (2) (世界の諸言語の種類論的特徴)</li> <li>4) 世界の言語と日本語 (1) (音韻体系の比較)</li> <li>5) 世界の言語と日本語 (2) (語順の比較)</li> <li>6) 世界の言語と日本語 (3) (語構成の比較)</li> <li>7) 世界の言語と日本語 (4) (主語と主題)</li> <li>8) 第2回～第7回のまとめと中間試験</li> <li>9) 言語と社会 (1) (言語政策)</li> <li>10) 言語と社会 (2) (言語変種)</li> <li>11) 言語と社会 (3) (女ことば/役割語)</li> <li>12) 言語の系統と歴史 (1) (世界の諸言語の分布と歴史)</li> <li>13) 言語の系統と歴史 (2) (日本語の起源)</li> <li>14) 理想言語をもとめて (言語思想史)</li> <li>15) 第9回から第14回のまとめと期末試験</li> </ol>			